

第2期 夕張市保健事業実施計画（データヘルス計画）「概要版」

計画の「目的」と「期間」等

目的

生活習慣病対策をはじめとする効果的かつ効率的な保健事業を実施し、被保険者の健康増進により、医療費の適正化及び国保財政の基盤強化を図ることを目的とします。

計画の期間等

本計画は「第3期特定健康診査等実施計画」と一体的に策定し、計画の期間は平成30年度から平成35年度（2023年度）までの6年間とします。

夕張市の状況

人口と被保険者数

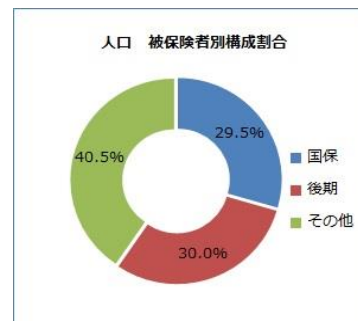
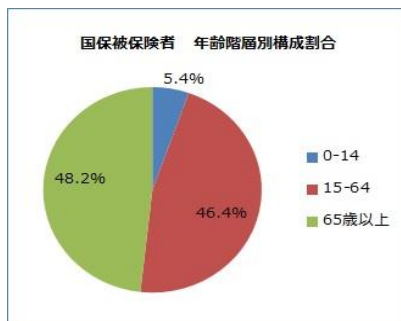
人口

年度	平成26年度末現在（H27.3.31）				平成28年度末現在（H29.3.31）				比較			
	男	女	計	構成割合	男	女	計	構成割合	男	女	計	構成割合
(75歳以上)	1,062	1,603	2,665	28.5%	981	1,589	2,570	29.7%	▲ 81	▲ 14	▲ 95	1.3%
(65-74)計	777	1,054	1,831	19.6%	780	957	1,737	20.1%	3	▲ 97	▲ 94	0.5%
(15-64)計	2,254	2,088	4,342	46.4%	2,002	1,866	3,868	44.7%	▲ 252	▲ 222	▲ 474	-1.7%
(0-14)計	251	273	524	5.6%	225	248	473	5.5%	▲ 26	▲ 25	▲ 51	-0.1%
合計	4,344	5,018	9,362	100.0%	3,988	4,660	8,648	100.0%	▲ 356	▲ 358	▲ 714	-

被保険者

年度	平成26年度末現在（H27.3.31）						平成28年度末現在（H29.3.31）						比較					
	保険	年齢階層	男	女	計	構成割合	加入率	男	女	計	構成割合	加入率	男	女	計	構成割合	加入率	
後期高齢者医療		(75歳以上)	1,043	1,546	2,589	95.2%	27.7%	961	1,520	2,481	95.5%	28.7%	▲ 82	▲ 26	▲ 108	0.3%	1.0%	
		(75歳未満)	72	58	130	4.8%	1.4%	65	52	117	4.5%	1.4%	▲ 7	▲ 6	▲ 13	-0.3%	0.0%	
国民健康保険		(65-74)計	544	813	1,357	46.7%	14.5%	518	712	1,230	48.2%	14.2%	▲ 26	▲ 101	▲ 127	1.5%	-0.3%	
		(15-64)計	698	710	1,408	48.5%	15.0%	585	597	1,182	46.4%	13.7%	▲ 113	▲ 113	▲ 226	-2.1%	-1.4%	
		(0-14)計	73	66	139	4.8%	1.6%	73	65	138	5.4%	1.6%	0	▲ 1	▲ 1	0.6%	0.0%	
後期	計	1,115	1,604	2,719	100.0%	29.0%	1,026	1,572	2,598	100.0%	30.0%	▲ 89	▲ 32	▲ 121	0.0%	1.0%		
国保	計	1,315	1,589	2,904	100.0%	31.1%	1,176	1,374	2,550	100.0%	29.5%	▲ 139	▲ 215	▲ 354	0.0%	-1.7%		

平成28年度（H29.3.31）国保被保険者年齢階層別構成割合・人口 被保険者別構成割合



夕張市の人口は9千人を割り、高齢化率は49.8%に達しました。

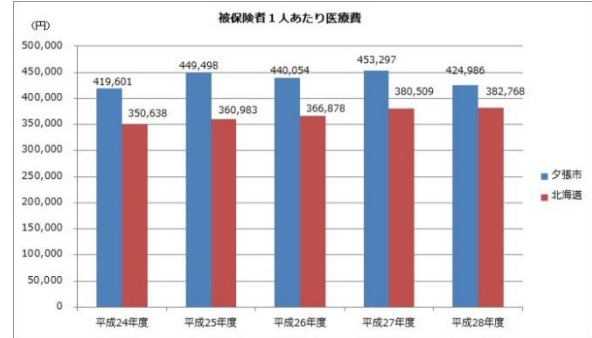
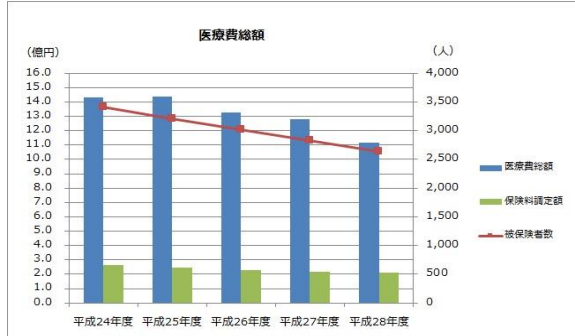
国民健康保険における年齢階層別構成割合も65歳以上が48.2%と約半数を占めます。

人口の29.5%が国民健康保険の被保険者であり、後期高齢者医療保険加入者30%と合わせると、約60%を占めることになり、これらの被保険者の状況を知ることによって夕張市全体の傾向がうかがえるのではないかと考えます。

医療費の状況

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
医療費総額(億円)	14.3		14.4		13.3		12.8		11.2	
被保険者数(人)	3,417		3,200		3,011		2,829		2,632	
1人あたり医療費(円)	夕張市	北海道	夕張市	北海道	夕張市	北海道	夕張市	北海道	夕張市	北海道
	419,601	350,638	449,498	360,983	440,054	366,878	453,297	380,509	424,986	382,768
保険料調定額(億円)	2.6		2.5		2.3		2.2		2.1	

※ 被保険者数：年度平均 保険料：現年分調定額



国民健康保険の被保険者数と保険料調定額は毎年減少していますが、1人あたりの医療費は北海道より高いことが確認できます。

特定健康診査受診者の状況

糖尿病など生活習慣病の発症には、内臓脂肪の蓄積が関与しており、肥満に加え高血圧、高血糖、脂質異常症が重複した場合は、虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病性腎症等の発症リスクが高くなります。

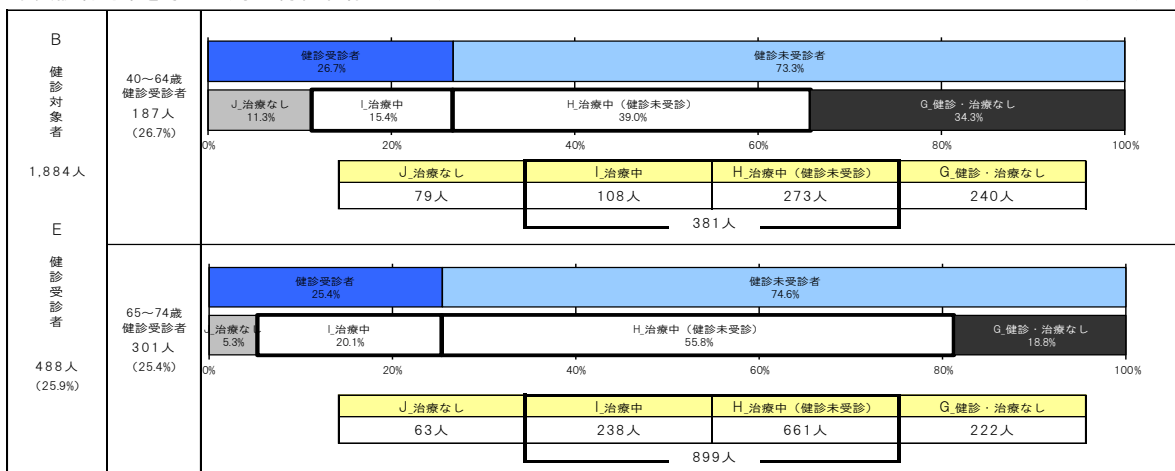
夕張市は全国・北海道と比較して男性のメタボリックシンドローム該当者及び女性のメタボリックシンドローム予備群が多くなっています。また、健診結果の有所見状況では、特に男性が全国・北海道と比較して有所見割合が高い項目が多く、中性脂肪・GPT・空腹時血糖・尿酸など内臓脂肪の蓄積によるものであることが推測されます。

未受診者の状況

健診未受診者の医療機関での治療の有無をみると、治療中の方が多く、特に65～74歳の健診対象者では、治療中で健診未受診者が55.8%と半数以上を占めます。治療中の方のデータ受領をすることで、状態に応じた保健指導を実施することが可能となり、生活習慣病の発症予防・重症化予防につながります。また、健診も治療も受けていない方は、40～64歳の34.3%、65～74歳の18.8%と若い年代で高くなっています。健診も治療も受けていないということは、体の状態がまったく分からない状態であるため、まずは健診を受診してもらうように働きかけが必要です。

未受診者対策を考える(厚生労働省様式6-10)

★NO.26(CSV)



(1) 国民健康保険の現状から見える課題

- ① 本市の高齢化率は49%に達し、被保険者も65歳以上が48.2%を占め、疾病発症が増加する年齢の構成割合が高くなっている。
- ② 男性の平均寿命は北海道や国より約2年、健康寿命は1年以上短い。
標準化死亡比は、疾病で見ると男女ともに腎不全・虚血性心疾患の順で高く、次いで男性は悪性新生物・脳血管疾患、女性は脳血管疾患・心疾患の順で有意に高い比率となっている。
- ③ 被保険者数は減少傾向にあるが、1人あたりの医療費は全道平均よりも高い。

(2) 医療データの分析から見える課題

- ① 虚血性心疾患の総医療費に占める割合が同規模市町村よりも高く、糖尿病、脂質異常症を併せて治療している方の割合が増加している。
- ② 短期目標の高血圧の治療割合が減少。その中で糖尿病や脂質異常症を合わせもつ割合は増加している。
- ③ 糖尿病治療者のインスリン療法、糖尿病性腎症の人数、割合が特に64歳以下の被保険者で増加している。

(3) 健診データの分析から見える課題

- ① 男性のメタボリックシンドローム該当者の割合が増加している。(40~64歳)
- ② 健診結果では男性の中性脂肪・GPT・空腹時血糖・尿酸といった内臓脂肪の蓄積と推測される項目の有所見割合が、全国・北海道に比べて高い。
- ③ 健診受診者の喫煙率、飲酒率が同規模市町村に比べ高い。

(4) 介護データの分析から見える課題

- ① 介護認定者における有病状況では、虚血性心疾患41.0%と脳卒中38.3%が多く、血管疾患によるものを合わせると89.6%と、筋・骨格疾患の86.1%を上回っている。
- ② ほとんどの者が高血圧・糖尿病・脂質異常症の基礎疾患を合わせもっている。

